

議会報編集委員会 記録

1 日 時 令和2年12月1日(火)

開会 午後1時32分

閉会 午後2時09分

2 場 所 議会会議室

3 出席議員 10人

委員長	泉	英	之
副委員長	尾上	一大	彦
委員	久保	大邦	憲
委員	松井	幸	人
委員	金谷		則
委員	岡部		享
委員	上野		蚩
委員	押田	大	祐
委員	小西	直	樹
委員	松井	桂	将

4 欠席議員 0人

5 職務のため出席した職員

【議会事務局】

議事調査課長	野	嶽	誠	司
議事調査課長代理	中	山		崇
議事調査課調査係長	本	田	宏	之
議事調査課主任	牧	石	真	理
議事調査課主任	河	原	絢	加
議事調査課主任	田	伏	由	佳
議事調査課主事	木	戸	雅	人

6 協議結果について

- 1 とやま市議会だより（No.67）のレイアウトについて
配布資料の案を基本にして、作成していくことを決めた。
- 2 とやま市議会だよりのテキストデータ版について
富山市議会のホームページへ掲載する方向で意見が一致した。

7 会議の概要

委員長 それでは、ただいまから議会報編集委員会を開会いたします。

 協議に先立ち、委員会記録の署名委員に、上野委員、押田委員を指名します。

 本日の協議事項は、お手元に配付のとおりであります。

 まず、協議事項の1番目、「とやま市議会だより（No.67）について」であります。

 それでは、事務局から説明をお願いいたします。

議事調査課長 とやま市議会だより（No.67）のレイアウト案については、お手元に配付のとおりでございますので、そちらに基づきまして御説明をいたします。

 まず、ページ数は12ページとなりまして、発行日は来年2月20日となります。

 1ページ目は、これまでと同様のレイアウトとなっております。表紙の写真についてはまだ未定でございますが、何か案がございましたらまた御協議をお願いしたいと思います。

 続きまして、2ページ、3ページをお願いいたします。

 こちらは令和2年12月定例会の概要を掲載

いたします。

2ページ上段は見出しとリード文を掲載し、以降、定例会の日程、補正規模の表、可決した主な議案、意見書、請願・陳情の審査結果、議案などの会派別賛否一覧等々を掲載いたします。

写真につきましても、今後検討してまいります。

4ページは、議会運営委員会、予算決算委員会全体会の委員長報告や分科会長報告、その関連写真の掲載をいたします。

5ページは、4つの部門別常任委員会の委員長報告と関連写真の掲載をいたします。

6ページは、予算決算委員会の決算関連議案の委員長報告から要望や意見についてを掲載いたします。

7ページから10ページまでは、今回質問をされます23名の議員さんの一般質問についてを掲載いたします。

11ページは、本会議や委員会の傍聴、会議中継、会議録の御案内、議員の寄附行為の禁止についてと請願・陳情の提出方法についての掲載を予定しております。

12ページは、最終ページでカラーページとなります。別紙で配付をしておりますが、まず上段、下段の左側には議会報に関するアン

ケートを掲載しております。アンケートの項目につきましては昨年度と同内容のものを掲載しておりますが、追加の項目等がございましたら、御意見をお願いできればと思っております。

下段右側には3月定例会の日程を掲載する予定にしております。

なお、この紙面には反映しておりませんが、昨日、正・副委員長と資料、次第の打合せをいたしました際、委員長のほうから、来年4月18日執行予定の市長、市議会議員選挙について、選挙が行われるということの案内を掲載してはどうかと御提案がございました。その際には、告示が4月11日の予定ということで、市議会だよりの発行からまだ先の日程であることから、日程が変わることがある旨も併せて記載してほしいということでありました。

具体的な掲載場所については、現在のところ、この最終ページの次回3月定例会の日程（予定）の部分を少し縮めて、その下に掲載しようと考えております。

もしそのように決まれば、次回の当委員会において内容やレイアウトの協議をいたしたいと考えております。

説明は以上であります。

委員長

ここで、委員各位に申し上げます。

委員会での発言の際に、委員長の許可を得ずに発言するケースが見受けられます。発言の際には、挙手の上、委員長の許可を受けた後に発言されるようお願いいたします。

それでは、アンケートの内容も含めて、掲載内容について何か御意見はございますでしょうか。

まず最初に、今ほど課長からお話しいただいた来年の選挙に関する日程等を載せることについて、皆さんの御意見を伺いたいと思いますが、いかがでしょうか。

押田委員

これは載せたほうが良いと思います。

委員長

では、基本的には、何月何日に告示で、何月何日に投票日の予定だという内容で載せると。それで、以前事務局に選挙日程の掲載についてお伺いしたのですが、事務局が選挙管理委員会に確認したところ、衆議院の選挙がいつになるか分からず、その影響で日程のずれがあるかもしれないとのことで、もし来年の発行の時期になっても、日程がずれる可能性がまだあるようならば、ただし書などをつけて、3月定例会の日程（予定）の欄を上段に上げて、そんなに大きくはなりません、下段の

ほうにでも掲載したいと思っておりますので、御承
知おきのほどよろしくお願いいたします。

それでは、そのほかに、内容について御意見
をお願いいたします。

委員会開催前に音声を聞いていただいたテキ
ストデータの内容については後で議題にしま
すので、その他で内容に関して、何か気づい
たことがありましたらよろしくお願いいたし
ます。

また、一応今回の表紙はピンク色になります
ので、御了承ください。

〔発言する者なし〕

委員長

それでは、御意見がないようですので、今の
事務局の説明とおりの方向で進みたいと思
いますので、よろしくお願いいたします。

ここで、皆さんにお伺いしますが、先日市民
の方からとやま市議会だよりについて御意見
が寄せられました。

その内容は、議会運営委員会及び各常任委員
会の掲載ページにおいて、各委員会の見出し
に委員長名を掲載すればよいのではないかと
いうものです。平成28年度にとやま市議会
だよりの一般質問の議員名、会派名及び答弁
者等を掲載するとした際には、議会改革検討

委員会において協議を行ったところではありますが、今回の件については大幅な変更でないため、議会報編集委員会において決定することとしたいと思っています。

4ページ、5ページの右の欄に、例えば議会運営委員会なら「委員長 金厚有豊」というふうに入れたらどうかという御提案です。そういうメールをいただいておりますが、皆さんのお考えをお聞かせください。

松井 桂将委員 その意見を申し述べられた方は、何が目的なのですか。ただそれだけを言われているのですか。

委員長 課長、何かあればお願いします。

議事調査課長 委員長名ということもあるのですけれども、そもそも組織構成が替わって1回目の議会だよりは、議員の皆さんのお名前だとか、そういったものが最初に出てくるのですが、その後、例えばどなたが委員長だとか、そういうことがよく分からないということから、毎回こういった形で委員会の見出しに委員長名を入れたらどうかという趣旨だと思われれます。

委員長 これを受けて、皆さんどのようにお考えでし

ようか。この中で委員長は私と押田委員です。
押田委員、まずお考えがあればお願いします。

押田委員

では、自分が建設委員会の委員長ということもあるので少し言いづらいのですが、富山新聞は委員長名を載せているのですけれども、北日本新聞は率先して委員会の委員長名を載せていないのですね。そのことに対して、何で載っていないのということは地元の方から多々言われます。

一応そこに名前を載せることに関しては、地元の人たちは求めているのだなという感覚は私の中にはありますが、これは公的なものなので、自分の立場上、ほかの人に判断を委ねたいと思います。

委員長

了解しました。

では、委員長ではない方の意見のほうがよいということなので、皆さんの御意見をお願いいたします。

個人的な考えですが、ページの構成に関しては余白部分に委員長名を入れるだけであり、また、本会議の委員長報告は委員長名を呼ばれてから行っているのです、責任を持つ意味でも、委員長名を載せることは悪くはないのではないかという気はしています。

金谷委員 委員長ではないので発言しますが、載せれば
いいと思います。

委員長 載せればいいという意見がありました。

久保委員 僕は載せなくてもいいかなと思います。なぜ
なら、委員会での協議事項なので、委員長の
所見を述べられているわけではないということ。
要は、中身は多分委員長報告をメインに
していますから、ここに委員長名を載せれば、
今度は、同じ名前なのですからけれども分科会長
名をどうするのかとか、各項目で誰が発言し
たのかみたいな話まで出てきかねません。例
えば委員長報告であれば、こういう意見があ
った、こういう意見があったというふうに、
委員長の思いとは全然違ったことも書かれる
わけですよ。それを見た人がこの人の思い
なのかと誤解を受けたりとかしかねないので、
委員長としての何か思いがあるのであれば載
せるべきだと思いますけれども、個人的には
委員会の報告であれば委員長名は要らないと
思います。
だから、僕は載せないほうがいいのではない
かなと思います。

委員長 ほかにございませんか。

松井 桂将委員 今、久保委員もおっしゃいましたけれども、基本的に載せないほうがいいかなとは思いますが。

委員会の委員長名を載せてほしいという意見がありますが、その場合は副委員長の名前も載せるべきだと思います。

委員長 市民の方からのメールの文章を読ませていただきますが、この方は、「議運、各分科会の報告の見出しに委員長名などを記載されてはどうでしょう—どの議員が委員長なのか、副委員長なのか、各委員会の構成が広報されていますが、忘れ等があるもの—その報告見出しに、せめて委員長の議員名を明記されてはよいのでは」ということです。また、「明記することが選挙広報に該当するとなれば私の勉強不足、取下げです」ということです。

小西委員 質問ですが、年度初めの議会報などで、この議員はここに所属しているという内容の記載はありましたか。

委員長 載せています。

小西委員 そのときに、例えばどの議員が委員長ということをはっきり載せれば、毎号に載せなくて

もいいのではないかなというふうに私は思います。

委員長 そのほかに何かございませんか。

上野委員 先ほど少し言っておられたと思うのですが、分科会について掲載されている6ページなどを見ていると、発言された委員の名前は載せない状況です。これに仮に委員長の名前を載せてしまうと、やっぱり委員長が発言されたのかなという誤解が生じかねないと思いますので、私も隣に掲載するというのは、やめられたほうがいいのではないかなというふうに思います。

委員長 そのほか、加えて御意見のある方はいらっしゃいますか。

久保委員 QRコードを一般質問などほかのところにはつけていますよね。もしもスペースがあればですが、例えば委員の構成についてはこちらを御覧くださいとQRコードをつけておいて一メールを送られた方の文面を見る限りだと、なかなかQRコードは使いづらいかなと思いますけれども一議会としてはそういう意見があって、インターネットで確認できますよ、

すぐにアクセスできますよというような配慮をしたという形は残してもいいのかなと思います。

委員長

そうしたら、今の御意見の中では、載せてもいいという賛成の御意見もありましたが、今回は載せないことにしたいと思います。ただし、せっかく御厚意で送っていただいたので、メールを送っていただいた方にはきちんと御報告をしなければなりません。この後意見を取りまとめまして、丁寧にお返ししたいと思いますので、そうしたら、委員長、副委員長……

押田委員どうぞ。

押田委員

今のを聞くと、自分は発言権はないと言いながら、せっかくいただいたメールに答えていないという、そのことだけが残りそうです。載せることによるデメリットというような話になってくると、さっき委員の人が発言していましたが、そこまで載せたら駄目だという理由になるのかは疑問です。このメールを送るに当たっては、かなり勇気が必要だったと思うのですよ。それを完全否決するほどの強固たる反対もあったのかなというふうにも今感じました。

丁寧に謝るという話になるのであれば、委員長名を載せてもいいのではないかという思いも少し芽生えました。もう一度少し話し合ってください。

委員長 という意見がありましたので、まだ発言のない方はお願いします。

松井 邦人委員 _____、そういう趣旨であれば、例えば議長とか副議長の名前も必ず載せておかなければいけないということになり、同じ趣旨だと思しますので、_____。だから、今、委員長、副委員長を載せるというのであれば、議長、副議長もどこかしらに載せなければいけないということにつながると思いますので、_____、もう載せるのであれば、議長、副議長の名前も載せるという形にさせていただきたいと思います。

(発言する者あり)

委員長 基本的にはそういうことになります。この方のメールは、要は、何月号かには委員長名が記載してあったのを見たけれども、年間で4

号出しているうちの2号目、3号目では誰だったか分からなくなるという思いが読み取れるわけなのですよね。

岡部委員

発言していませんので、発言します。

委員会は委員長だけの構成ではないので、先ほど久保委員が言われたように、何らかの形で委員会の構成が分かるようにしたほうがいいと思います。委員会のページに書ければいいのですけれども、それこそ予算決算委員会などはみんな書かなければならないことになりますから、それは不可能なので、やはりQRコードの読み取りによる方法にすれば、取りあえず委員長も含めて委員会のメンバーが分かるということになると思いますので、そういう方向で検討してはどうかというふうに私は思います。

あえて委員長だけ載せるだとか、委員長、副委員長だけ載せるというのは、やはり委員会構成としてはどうかと思います。

委員長

集約しますと、先ほどもQRコードという単語が出ましたが、表紙にあるようなQRコードを読み取ることで、直接委員会のメンバーを閲覧するということは可能ですか。

岡部委員 特に委員会ごとに作らなくてもいいので、全体の委員会構成をすぐに見ることができるように、常任委員会のページの上部にQRコードをつけられれば可能ではないかと思えます。

議事調査課長 委員会のこのページに掲載すべきなのかどうかについては、先ほど掲載すべきではないかと話が出ておりました議長と副議長や、委員長と副委員長が誰かということも含めた委員会の構成を記載したものがホームページの中にあつたと思えますので、委員会のページではなく、議会の構成という項目をどこかしらのページで作り、そこからQRコードでアクセスできるような形にすればよいかと思えます。

委員長 そうしましたら、議員の構成に関してはこちらというような形で、QRコードをどこかしらのページに載せることは可能だということですね。

議事調査課長 はい。

委員長 というお話になりましたので、押田委員も言われたように、せっかく勇気を持ってメールを送ってくださったので、委員長名を委員会

のページの余白に書き込むという形ではないですが、QRコードで読み取って委員構成等をお知らせする方法で検討してまいりたいと思います。それでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

押田委員 相手があつての話であり、また、せっかく意見をくださったので、一度メールを送られた方に連絡されて、その人がどう思われるか、今回の対応を聞いた上で強固に言われるのであれば、もう一度委員長、副委員長にお任せして判断していただくという形のほうがいいと思います。

委員長 はい。
では、その辺は委員長、副委員長にお任せいただくということで、よろしくお願いいたします。

それでは、本日の委員会開催前に音声を聞いていただきましたが、次に「とやま市議会だよりのテキストデータ版について」であります。

テキストデータ版については、前回の当委員会で公開に向けた調査・研究をしていくことを決定しており、委員の皆様には9月定例会

号を基に作成したテキストデータ版の事前確認をお願いしたところです。

それでは、テキストデータ版の記載内容について、修正点など何か御意見がありましたら承ります。

ちなみに、質問ですけれども、事前に事務局からメールで送付したテキストデータをちゃんと聞いてきましたという方はいらっしゃいますか。

〔挙手2名〕

委員長

分かりました。

多少なまりがあるような言い方をすると、バージョン等によって「金（きん）」を「金（かね）」と言ったり、音読み、訓読みが混ざったりします。また、ウィンドウズのバージョンの関係でも異なりますし、ワードだとかエクセルなどの使うソフトのオフィス環境のバージョンにも影響されて、多少違った読み方をすることがありますので、例えば、ワードならバージョンが幾つまでであればちゃんとした音声になります、それ以下の場合、保証はしませんという主旨のただし書をつけた上でやってみたいというふうに思いますが、いかがですか。

押田委員

今の「金（きん）」「金（かね）」とかという音訓に関しては、もうこれは致し方ないので、パソコンといいますか、ソフトといいますか、そのバージョンアップがどんどん図られて処理能力もよくなっていくまで多分直らないと思うのですよ。ただし、そこまで苦になる方、おかしいよというふうに指摘ができる人であれば、それは全く問題ないとは思っています。

あと、 나머りの部分というものは、私達が日常で話していても言葉が揺れることは多々あります。アナウンサーみたいにきれいにアクセント辞典等を調べて読むかというふうになると、富山のアナウンサーもそこまでやっていない人が多いですし、やっても間違っている人が多々だと僕は思うのです。普通に駅だけで言ったら「駅」と言うのが正しいのですけれども、前に「富山」がつくと「富山駅」と下がってきたりするというのは、実はアクセント辞典だけに載っているのではなくて、実はその別冊に出ているのですよ。

ということで、なまりも全く無視して、言葉として出てくれば許す形にして進めてはいかがでしょうか。

久保委員

ちょっと何点か確認させてください。

テキストデータで業者からもらうと、この赤入れしてある状態で議会事務局に届くということで、まずよろしいでしょうか。

議事調査課長 皆さんにはメールで2つの資料をお渡しして、今お手元にも配付はしてあるかと思うのですが、今、久保委員がおっしゃったとおり、赤字で書いてあるところを修正なり加筆なりをしたものがもう1つのほうでございます。先ほどあったように、漢字が正しく読めなかったりするので、その部分を平仮名表記にしたりだとか、議案等の賛否などの表についても、表のまま落とし込むと全く何を言っているのか分からないので、資料のような形で直しています。修正は2人で行って半日程度、もう一回全て聞き直す作業も半日程度でしたので、この9月定例会ぐらいのボリュームであれば、1人で行って2日程度で作れます。3月であればもう少し時間的なボリュームはかかるかなと思います。

久保委員 細かいところはこれから修正していければいいと思うのです。例えば議案の反対賛成などをずっと聞いていると、自民党反対、公明党反対、社会民主党一頭のほうで先に賛成反

対を言っているのか、その会派の後に賛成か反対かを言っているのか、途中から多分聞きづらく、分からなくなってきたりすると思うのです。

こういう軽微なところは少し工夫をしていただければいいのではないかなと思うのですが、私の個人の感想としては、思ったよりも聞きやすく、あまりお金をかけなくても、当面はこういった形で聞いていただいて感想を伺えればと思うのですが、もともと市議会だより自体は、皆さんの手元に届くようになっているわけですよ。

視覚障害の方は一私も不勉強で申し訳ないのですけれども一何かホームページを探してこのページにたどり着いて、音声で再生ボタンを押すということ自体がそもそもできないような気がして、そうすると、この音声データを録音か何かをして、希望のあるところにCDという形で送るという形になるのか。要は、ホームページに載せておいても視覚障害者の方がたどり着いて聞けなかったら意味がなく、これをどうやって手元に届けるのかなというのがちょっと疑問だったのですけれども、それについていかがでしょうか。

議事調査課長 それについては、私もずっと思っていて、

他都市で何市かやっているのですが、やはり原則、例えばCDであれば、今、久保委員がおっしゃったとおり、それを手元にもらって再生すれば録音が聞けますが、ほかのものについてもそうなのでしょうけれども、やはりこれについては別の誰かが介在するような形で聞いていただくことしかできない、そうするしかないということになると思います。

久保委員

だとすれば、新しい取組を一般の市民の方にも知っていただくために、ホームページに掲載することは私はいいいことだと思います。介助していただける方がいらっしゃれば、そこで聞けるわけです。

あともう一つは、市の広報は点訳版や音訳版を作成されていますよね。その配布や管理の方法について、足並みをそろえるような形で調査・研究していただくようお願いします。

委員長

承りました。

前回のお話の中でもCD配布等の話がありましたが、やっぱり今現在の状況下の中で新しい予算が取りにくく、取りあえずこの案件に関しては、本来ならば2万円とか2万5,000円のデータ費用が要るわけですが、その印刷を請け負っている会社は9月定例会号は

無料でいいということで提供をいただきました。9月定例会号でできればよかったのですが、結局12月定例会号でということになりましたので、一応この形で皆さんにお知らせをして、基本的には12月定例会号で試してみたいと思っています。

それで、御異論がなければ、議長に、3月定例会号で何とか1回やってみたいということをお伝えしたいと思います。それで、今、久保委員のおっしゃった新たな取組などに関しましては、改選後、新たな委員のメンバーに引き継ぐということをお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

委員長

ありがとうございます。

そうしたら、そういうことで試してみます。

それと、これは余談ですが、来週から一般質問がありますが、自分の質疑応答の文章をワードで書いている場合は、音声読み上げ機能を使えば、寝ながらでも聞き取りができますので、睡眠学習ではないですけども、きちんと頭に入れることができますので、ぜひ先日事務局から送付されたメールをもう一回開いていただいて、添付されている音声読み上

げ機能の設定方法を確認してください。セットすれば上部に、音声読み上げ機能のボタンがずっと表示されますので、そうしたら、どんなワードの文章であろうともそのボタンさえ押しておけば—その代わり、読み取りするところを下までドラッグして囲う必要がありますが—その部分に関してはリピートで何回でも聞けますので、ぜひ委員の皆さんはお試しください。

それでは、テキストデータ版の内容については、このように決定したいと思います。

そうしましたら、協議事項はこれで一応終わります。今までのおさらいですが、まず1点目が、来年の市長、市議会議員選挙の予定日を掲載するということ。それと2点目が、市民の方からメールをいただきましたが、委員長名等は委員会名等の横に記載せずに、QRコードを用いて所属する委員名が分かるようなところにリンクさせるということ。それと、肝心なことですが、メールをいただいた方にこのような対応に決まりましたということで御理解を賜れるように議会事務局の担当者をお願いいたします。

3点目は、音声案内に関しては、今提案があったように、とにかく前へ一歩進んでみるということで御承認いただきましたので、1

2月定例会号に対してそのように取り計らいたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

最後にこの際、何か御意見があればお願いします。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

次回の議会報編集委員会は1月8日金曜日、午前10時からの開催を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

では、これをもちまして、議会報編集委員会を閉会いたします。

議会報編集委員会 記録署名

令和2年12月1日

委員長 泉 英之

署名委員 上野 蛍

署名委員 押田 大祐